



京機短信

KEIKI short letter

No.412 2026.1.7

京機会(京都大学機械系同窓会) tel. & fax. 075-383-3713
E-Mail: jimukyoku@keikikai.jp
URL: <https://keikikai.jp>

編集責任者 京機短信編集委員会

目次

- ・2025年度九州支部秋の行事と支部総会事業ご報告……中村久志 (pp. 2 – 4)
- ・2025年度九州支部「出前授業」前半の部ご報告……中村久志 (pp. 5 – 7)
- ・関西支部: 第16回京機会テニスカフェ報告書……成瀬忠史 (pp. 8 – 10)
- ・4040会（昭和40年卒）学年同窓会報告……池内 健 (p. 11)



2025年度九州支部秋の行事 見学コース

2025年度九州支部秋の行事と支部総会事業ご報告

～公害克服の街「北九州」を見てみよう！～

中村久志（S56/1981卒）

九州支部では「産業の歴史」の視点から、深刻な「公害の街」北九州市が見事に「環境先進都市」に変貌した過程を見学・体感した後、支部総会・懇親会と盛りだくさんの行事を実施しました。

11名の参加をいただきました。

1: 北九州「公害克服→環境先進都市」編

1) 見学コース

① 北九州日明（ひあがり）環境センター→②北九州（タカミヤ）環境センター→③若戸大橋～若戸渡船体験乗船→小倉駅

2) 北九州日明（ひあがり）環境センター

最新のごみ処理施設。日鉄エンジニアリング殿が建設運営にかかり2025年3月から運用開始。土曜日にもかかわらず、内部の最新鋭の設備・施設を見学させていただきました。公害克服・環境先進都市のシンボルです！



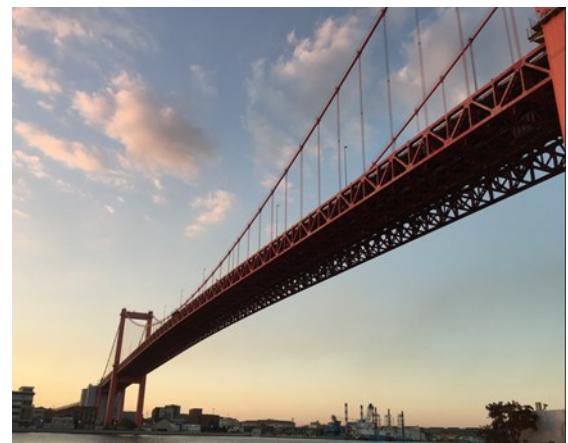
3) 北九州（タカミヤ）環境センター

かつての公害の酷さやそれを克服し、環境先進都市に成長する歴史を学びました。煤煙の現物や当時の工業地帯を誇る校歌なども目の当たりにし、先人の苦労にも思いを寄せました。また、今では環境都市として、海外支援なども積極的に行っている姿を知ることも出来ました。



4) 若戸渡船体験乗船

若戸大橋を渡って、今でも市民の重要な足として活躍する「若戸渡船」に若松側から乗船し、戸畠に戻りました。横切る洞海湾は、かつて魚はおろか、大腸菌も存在しないとんでもない海でしたが、その後の大規模浚渫工事などで、今ではきれいな海となっています。若戸大橋を仰ぎ見ながら、潮風を体全体で感じることができました。



2: 九州支部総会・懇親会編

1) 支部総会

- ・表彰: 支部年間優秀者表彰（本部総会で表彰、改めて仲田会長より、ご本人、泉屋亭事務局長に賞状をお渡しいたしました。）

・活動報告

- 中村より、1年間の活動報告（内容割愛）



また、今回は残念ながらご欠席の藤川さんからお寄せいただいた「環境問題を考える」資料もご披露いたしました。

・支部役員の承認

新たに、事務局次長を加え、全体体制を承認いただきました。皆様方のご協力をいただきながら、来年もこのメンバーを中心に、運営させていただきます。

2) 懇親会！

九州の幸をふんだんに堪能いただきました！

皆様の近況や、京機会活動などについて、忌憚なく・楽しく、学生に戻ったような気分で、幹事も過ごさせていただきました。皆様方もあっという間のひと時ではなかつたかと思います。

◆九州支部は、次の20年を目指し

- ・「モノづくりの魅力を若者へお伝えする」
- ・「会員同士の情報交換や懇親の場」を設けていく

さらには、会員家族もご参加いただける行事の企画・実行を念頭に活動してまいります！！今後とも、ご支援とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

※支部のもう一つの柱、社会貢献としての「出前授業」について、別篇にてご報告の予定です。

こちらも是非よろしくお願い申し上げます。

26年度九州支部役員（2025.11.15.支部総会案）

支部長	中村久志	(1981)	元 TOTO (株)
副支部長	黒瀬良一	(1993)	京都大学
事務局長	西 猛	(1995)	日鉄エンジニアリング (株)
事務局次長	山元崇	(1995)	三菱重工業㈱
会計	泉屋亨	(1993)	日鉄エンジニアリング (株)
監事	角倉潔	(1990)	かばしま法律事務所

新
新

顧問	藤川卓爾	(1967)	元 三菱重工業 (株)
	松久寛	(1970)	京都大学名誉教授
	清水明	(1971)	元 三菱重工業 (株)
	相馬和夫	(1975)	元 三菱重工業 (株)
	若林嘉幸	(1979)	元 三菱日立パワーシステムズ (株)
	千々木亨	(1979)	西日本エリート・トリサイクル (株)
	蓮尾昌裕	(1986)	京都大学
	長田孝二	(1992)	京都大学
	長友志朗	(1999)	日揮グローバル (株)

幹事	山元崇	(1995)	三菱重工業㈱
	泉屋亨	(1993)	日鉄エンジニアリング (株)
	中村久志	(1981)	元 TOTO (株)
	長友志朗	(1999)	日揮グローバル (株)

2025年度九州支部「出前授業」前半の部ご報告

～高校生へ、ものづくりの楽しさをお伝えする～

中村久志（S56/1981卒）

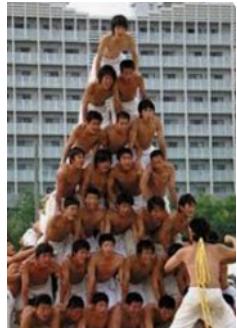
九州支部では、活動の柱の一つである「ものづくりの魅力を若者へお伝えする」の見地で、今年度も、高校2校すでに実施、1月には高専2校を予定しています。今回は、高校2校で実施した内容をご報告いたします。

1: 福岡県立「修猷館高校」編（11月1日）

1) 概要

高校の行事として『総合的な探求の時間「出前授業」』を開催（例年、文化の日前後の休日）。大学の先生、漫画家さん、市役所の方など多彩な方をボランティア講師として約50講座を開講します。

（前半と後半に分けて各90分、各25講座実施・・参加対象は、1,2年生）この講座で2018年から講義をしています。



事前に、各講師の方が、講義内容をアピールする文を送り、生徒さんは、その内容を見て、参加する講義を決めます。講師は、毎年ドキドキしながら、生徒さんの参加を待ちます。私は、講義タイトルを少しだげさに『“ウォシュレット”の開発を通して見る、商品開発の現場～立ちはだかる壁、多くの失敗を乗り越えて～』として、少しでも生徒さんたちの目に留まればよいなあ～、と祈って待ちます。

2) 講義内容

おかげさまで、今年も30人近くの生徒さんが参加してくださいました！実機を見てもらうことが、生徒さんたちの好奇心を最大化する大きな武器です。ノズルを動かしたり、カバーを開けて内部構成を見てもらったり・・皆さんは目を輝かせてくれます。授業の骨子は変りませんが、特に、



- ・新商品を作り上げるときは生みの苦しみが続くこと。苦しみながらも“仲間”とともに作り上げた時の喜び、“お客様の笑顔”に出会った時の喜び・・これが商品開発の醍醐味！！といったことを強調しました。

3) 生徒さんのレポート、プラス&の出来事

今年も、生徒さんたちから素晴らしいレポートをいただきました。これを見ると喜びがあるので、毎年はまってしまいます！



また、今年の担当先生が、高校時代の部活の先輩だったり、同級生のご子息が聴講されてたりと、地元ならではのサプライズもありました。

2: 福岡県立「東筑高校」編（12月15日）

概要・・コロナ期を除き2019年から実施

今年は初めて、平日で午後休講の日に実施しました。約30名の参加で、京機会九州支部単独での開催です。生徒さんの募集・告知チラシの作成から準備しました。内容はチラシのとおりです。

今回は、現役京大生の永田さん（M1）もリモート参加！

●大学紹介・・黒瀬先生

●大学生活紹介・・永田さん

現役の先生と学生さんの話の内容の濃さや資料に、生徒さんたちも最初は圧倒されているようでした。強烈に、勉強・研究・生活の厳しさや楽しさや、京大の特性などが、十分に伝わったのではないかと思います。

話が盛り上がりると、生徒さんたちもしっかりと、疑問点などの質問もされていました。

●出前授業・・中村

大学の話の後に、それがどのように実社会に役立っていくのか、今勉強していることがどうつながっているのかも交えて授業を進めました。ここでも、実機によるデモは効果大です。

●双方向コミュニケーション・・全員

全員で忌憚のない意見交換ができたと思います。また、TOTO関係の新人3名も聴講していました。新社会人として、大学や高校のころの心境など、リアルに語っていただき、生徒さんたちにも、心に響いていました。

※後日、生徒さんたちから、レポートもいただきました。

◆以上が、高校2校の実施状況の報告となります。

全体の総括は、1月の高専2校の授業終了後に報告いたします。

今後とも、「出前授業」へのご協力・アドバイスをお願いいたします。

●京都大学機械系同窓会（京機会）による、ご案内

2025年12月15日（月）『大学での、勉強・研究・生活の実際』と『出前授業』のお知らせ

- ・京都大学 熱物理工学教授 黒瀬先生『大学ってどんなところ？』 東筑1989年卒
- ・京都大学 工学研究科航空宇宙工学専攻（修士1年）永田氏『大学生活の実際』 東筑2021年卒
※リモートでの参加
- ・京機会九州支部（TOTO（株）OB）中村氏 出前授業：『ウォシュレット開発物語』

◆京都大学機械系同窓会（=京機会）九州支部主催による、行事を**12月15日（月）**に実施します。

●オリエンテーション：13：30～13：35

※場所：講義室3

<第1部：『大学での、勉強・研究・生活の実際』> 13：35～14：15

●大学紹介：13：35～14：00

講師：京都大学 工学研究科教授 黒瀬良一先生（東筑高校OB）

「大学ってどんなところ？」

- ・大学での学びと研究・学部へ修士課程、学び方やその内容
- 研究課題との出会い、研究の進め方
- ・研究最前線の状況の紹介・スリルあふれる研究の現場
- ・また、京都で過ごす、学生生活の楽しみや心構え
- など、わかりやすく丁寧にお伝えしていきます。



●昨年の授業風景(2024.12.07)

●大学生活紹介：14：00～14：30（リモートでの開催）

講師：京都大学 工学研究科航空宇宙工学専攻（修士1年）永田氏（東筑高校OB・野球部OB）

「大学生活の実際」

- ・家や友人と離れる不安と、新生活への期待
- ・大学での学究生活の楽しみ、新たな友人との出会いの喜び
- ・高校時代の私や、その私が進路決定に至った経緯・
- などについて、皆様に楽しくわかりやすくお伝えしたいと思っています！



※休憩10分

<第2部：出前授業> 14：40～15：50

●永田氏近影

●京都の街と京大キャンパス

●出前授業：「ウォシュレット開発物語」“ウォシュレット”の開発を通して見る、商品開発の現場

～立ちはだかる壁、多くの失敗を乗り越えて～

講師：京機会九州支部（TOTO（株）OB）中村氏

- ・メーカーの「商品開発の現場」とはどういうところでしょうか？
- 本講義では、私自身の経験も織り交ぜながら、「ウォシュレット」の開発についてお話をします。
- いくつものハードルや失敗を乗り越えて、“お客様にご満足いただける商品”を創り上げています。
- その開発プロセスを、リアルに感じていただけるよう、ハイスピードカメラによる「水流」の映像確認や、実際の器具の実演なども行います。また、最新機能のトイレもご紹介いたします。



●1980年誕生

“モノつくりの楽しさ”をともに考え、体感いたしましょう！

文系理系問わず、興味のある方、

ぜひご参集ください。



wonder wave洗浄
(ワンダーウェーブ)

※休憩5分

<最後に> 15：55～16：10

●高校生と大学・OBの双方向コミュニケーション

- ・皆様の、大学や大学卒業後に対する疑問質問、なんでもぶつけてください。学問のことだけでなく、一人暮らしの不安、友人の作り方、京都を目指した理由、大学卒業後の進路など、何でもOKです。黒瀬先生や永田先輩、京機会会員の諸先輩方が、自身の経験などに基づいた返答をいたします。
- ◎活発な双方向コミュニケーションを行いましょう！



●昨年の風景(2024.12.07)

●多くの方々のご参加を、お待ちしています！！

関西支部: 第16回京機会テニスカフェ報告書

成瀬忠史 (S47/1972卒)

日時: 令和7年11月15日 (土) 13時~17時30分

場所: (テニス) 六甲アイランドテニススクエア オムニコート (屋外3面)

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中1丁目 <https://bit.ly/2ULCuxf>

(懇親会) 貝料理 「貝まる」 個室

〒658-0053 住吉宮町4-4-1-1F <https://kaimaru.owst.jp/>

次第: PART 1 紅白対抗ダブルス戦

PART 2 決勝トーナメント・親睦試合

参加者: 14名 (懇親会7名)

内容: 前回7月京都での開催に引き続き、神戸六甲アイランドで開催しました。天候にも恵まれた11月第3土曜日に、参加者の皆さんのが元気に集合し、ガイダンス、記念写真撮影の後、ウォーミングアップを行いました。今回は、常連最高齢の西脇先輩 (S38卒) に加え、初参加の88歳の男性を含む14名が参加、交流試合はこれまで同様、PART 1では紅白チームにわかれ、ペアを交替しながらチーム戦を行い、個人別には、全試合でのゲーム獲得勝率を算出、PART 2では上位8人であらためてペアを組み決勝トーナメントを行いました。参加者の方々はプレーを通じて交流していただくことができました。

これまでに実施したこのテニスカフェに訪れていただいた方は総勢78名、累積参加者は270余名になり、賑やかなイベントとして定着してきたのではないかと思っております。今後も、年2回程度、関西一円 (兵庫・京都・大阪他) でこれまでテニスを楽しんでこられた方々はもちろん、関西出張中の方、大学研究室の方や学生さんまで、テニスレベルにかかわらずに、参加していただけたらと考えております。

紅組		白組	
お名前	個人番号	お名前	個人番号
西脇 一宇(S38卒)	1	脇坂 稔(瀬戸)	①
池田 博一(S47卒)	2	徳岡 哲夫(S45卒)	②
成瀬 忠史(S47卒)	3	北野 幸彦(S56卒)	③
石鍋 一文(JOY)	4	朝隈 正雄(JOY)	④
村上 茂(今津)	5	古佐小 慎也(瀬戸)	⑤
長岡 晃都(JOY)	6	森岡 由起子(奈良)	⑥
村上 恭江(瀬戸TC)	7	成瀬 千鶴子(JOY/瀬戸TC)	⑦

対抗戦成績

勝数	
紅組	白組
3	11

個人戦上位者

1位：(脇坂)・(長岡)
2位：(森岡)・(古佐小)
3位：(成瀬)・(朝隈)

斜体は女性、丸囲み数字は白組

第一部 テニス会場



北野会員によるガイダンス



ウォーミングアップ



交流戦開始を前に、コート上で集合写真撮影



試合風景



紅白戦を勝利した白組に賞品授与（左）、優勝 脇坂・長岡ペア（中）
準優勝 古佐小・森岡ペア(右)

第二部 懇親会



懇親会場に有志7人が集合、激戦をふりかえるなど楽しい時間を過ごしました。

以上

4040会（昭和40年卒）学年同窓会報告

池内 健（S40/1965卒）

令和7年12月4日に卒業後60年目の記念同窓会が、学生時代を過ごした京都大学吉田キャンパスのレストラン ラトゥールで開催されました。

26名の出席者は年相応の爺さんになっていましたが、話をしていると次第に学生時代の面影がよみがえりました。その後、多くの人が百万遍の進々堂に移動して歓談しました。

